京城日報
朝刊　本日朝刊四頁
印刷人 [illegible]　發行人 [illegible]
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社京城日報社

寄贈 13.10.20 [illegible]圖書館

樟木頭全く廢墟と化す（廣九線猛爆）

【香港十六日同盟】我が海軍航空隊は十六日朝廣九鐵道を猛爆し殊に樟木頭驛に猛爆撃を加へ〇〇個の巨彈を浴びせ樟木頭を全く廢墟と化せしめた

廣東守備軍の惨敗に 蔣介石問責の聲高まる
無謀極まる武漢死守を非難

香港特電【十六日發】當地の有力筋、要人の間には廣東軍の今回の惨敗の原因を武漢當局と蔣介石の責任に歸し、その責任者蔣介石に對する非難の聲が漸く高まつて來た、この空氣を代辯してけふのサンデー・ヘラルド紙は次の如く論じてゐる

廣東守備軍の惨敗は蔣介石が武漢防衛のために廣東、廣西の精鋭を引用した上廣東に強力な空軍を配置しなかつたことに起因するものである、武漢の防衛が外國の援助なくしては到底不可能にあるに拘らず無謀の死守を企てた武漢當局はその全責任を負ふべきであらう、傳へられるところでは蔣介石は武漢陥落後は南に據つて四五十個師の手兵を擁して國府の基礎を再建すると云はれてゐるが、若しこれを事實とすれば蓋し命の重要地であり、且つイギリスと支那とを結ぶ廣東を占領地となさぬために速かに援軍を派遣して死守する必要があらう

神嘗祭の御儀
けふ御親祭の下に 嚴かに執行はせらる

【東京電話】十七日宮中賢所においては畏くも 天皇陛下御親祭の下に嚴かに神嘗祭の御儀が執行はせられる、賢所には高松宮殿下を初め各皇族方、近衛首相以下文武百官参列し、三條掌典長以下掌典奉仕して神饌幣帛を奉り三條掌典長祝詞を奏し奉るが 天皇陛下には黄櫨染御袍御束帯を召させ御笏をとらせ給ひて神嘉殿の南廂に出御、神宮を御遙拝遊ばされ午前十時賢所内陣の御座に御参進、神饌殿かなる御鈴の儀の裡に御拝禮御告文を奏せられ、次いで [illegible] 皇后陛下の御代拝 [illegible] 皇太后陛下御代拝高松宮 [illegible]、各皇族方御参列御拝禮あり御儀を終へさせられる

貨車群を叩き潰す
海の荒鷲、廣九線猛爆

【東京電話】大本營海軍部十六日午後一時發表
十月十五日南支方面は [illegible] 冷氣を伴ひ海軍航空部隊は [illegible] 部隊は低雲を衝き樟木頭、惠州方面における上陸軍の戰闘に協力すると共に淡水、[illegible]、龍、東莞、樟木頭、天堂圍、[illegible] 等において敵部隊陣地、橋梁、貨物車群などを爆撃し敵に甚大な損害を與へるとともに廣九鐵道沿線に [illegible] 停車中の貨車群を [illegible] 廣東方面上空並に各飛行場に [illegible] 機を認めず

海軍航空部隊は前日に引續き十六日も粤漢線源潭、琶江口、英德、銀盞坳など各驛及び廣九線石龍を爆撃し大損害を與へた

戒嚴條令發布
廣州警備司令

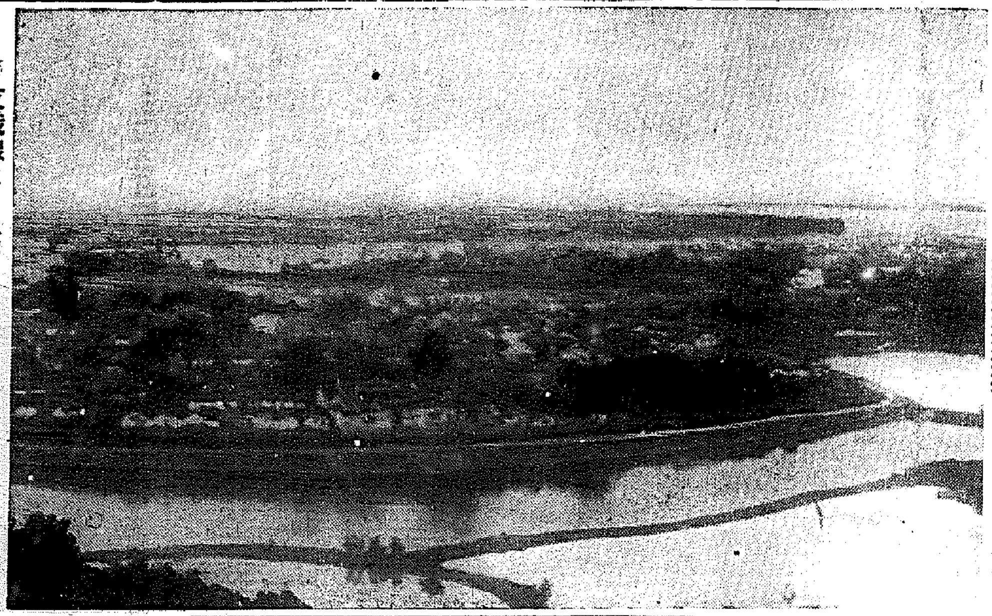
【香港十六日同盟】廣東來電に依れば廣州警備司令余漢謀は十六日廣州警備區域に左の如き戒嚴令を發布した
一、商店は臨時休業するを [illegible]
一、食糧品を當局に於て統制す
一、當局は臨時、民家、旅館を檢査する事を得
一、軍事上の必要に際し、家屋を破壞し又は交通機關の運行を停止する

張發奎、突如
廣東に現はる

【香港十六日同盟】外人側報道によれば張發奎は十五日廣東に到着した、張は中央と既に打合せを遂げての命令傳達のため廣東に來たと言はれるが張發奎が廣東防備の任に當るか否かは未だ確ではない

粤漢、廣九線爆撃

【香港十六日同盟】我が海軍航空



南支戰線より　我が軍の精鋭に占領された惠州―電送

駝嶺方面の敵、總崩れ
德安に向け敗走
壯烈極まる山岳戰

【陽口街十六日同盟】廬山、德安 [illegible] 稲井、田口の各部隊は十六日早朝井上部隊の協力の下に攻撃を開始午前八時には況家嶺西側の高地を占領したるを皮切りに同八時二十分には駝嶺山後方南千分を完全に占領、かくて猛攻四日敵第二線陣地たる駝嶺の堅陣も遂に崩壊、各部隊は怒濤の如く敗敵を追ふて同四十分駝嶺南方の [illegible] を、同九時廿分大獅頭（兩地とも平均標高二百五十米）を次ぎ〳〵に奪り此等を結ぶ山嶺線を續行して同十時土司嶺（標高二百七十米）を一擧一擧の間に我が手中に收め各部隊は凱歌を奏する暇もなく、この機に乘じて敵を殲滅せんとの意氣物凄く追撃を續けてゐる、これ等部隊と協力せる [illegible] 自根の各部隊も續々敵陣に猛進中である、斯くて鐵庄にある敵千五百の大部隊は退路を遮斷され惘然色を失ひ、いよ〳〵收拾すべからざる狀態に陥り南方德安に向け潰走中

南支戰線　大本營發表

俄雨に涼味を滿喫
西方に前進續行

【東京電話】大本營陸軍部十六日正午發表（第十七號）
一、惠州にありし敵は一五一師及び新編制の一團（一聯隊）にして、又廣東より水陸路を利用し同地に增援せられありしものは十三日朝迄約五千なり
二、寶安にありし一五三師は、その主力を十三日中廣九線東側龍岡附近に集結せり、東江北岸增寺附近には自衛團を合せ約二萬の兵集結しあるが如し
三、十三日午前九時我が部隊の一部は東江を渡河し同河の北岸に進出せり、十四日夜驟雨あり十五日曇天久し振りに涼味を滿喫し各部隊は勇氣凛々西方に向ひ前進を續行しあり

廣東の避難民既に二十萬
街道、埠頭は大混亂

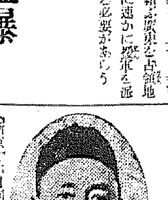
【ニューヨーク十五日同盟】十五日ニューヨークに達したAP廣東電報によれば我が無敵荒鷲群の猛爆撃を恐れて避難民續出し道路といふ道路には避難民の群が溢れ先を爭つて乘船する有樣は物凄いばかりで、皇軍のバイヤス灣上陸以來三日にして避難民の數は既に二十萬に達したと云はれる、廣東市民の間では、日本軍はまづ廣九鐵道を切斷し、對支武器補給の道を斷つた後、徐々に漢口攻略と相俟つて西南派要人に部分的解決をなさしめるのではないかと見てゐるが何れにせよ日本軍の進撃を前に廣日市内の混亂は一擧に緊張してゐる

【ニューヨーク十五日同盟】十四日ニューヨークに達したUP廣東電報は南支上陸日本軍の急進に狼狽する支那側の情況を左の如く報じてゐる

日本軍の進撃を阻止せんとして目下增援軍を續々戰線に出動してゐるが大部分は白崇禧麾下の廣西軍である、各街頭、埠頭は避難民で雜踏を極めてゐるが、市内は靜かで銀行も平常通り開いてゐる、援蔣主任余漢謀は十四日全市民に廣東防衛のため武器をとるやう勸令した、又香港婦女の香港、澳門行は悉く禁止され水路も亦杜絶そのもので河面一帶には香港より自國に歸らんとするジヤンクが連なり全く身動きならず全艦の家畜が騷ぎ立てゝゐる有樣は物凄い、目下外人保護のため多數の支那貨物船が西江を通じて外國租界沙面方面に殺到してゐる

德王以下蒙疆首腦部
新京發訪日の途に上る

【新京十六日同盟】蒙疆三政府首腦者德王、于品卿、夏恭、李守信四氏の訪日視察團一行は十五日午後五時二十分着列車で來京、新京神社、忠靈塔に參拜後、午後六時軍司令官々邸に植田軍司令官を訪問、訪日の挨拶を述べたのち、四氏はそれぞれ感想を新たにした係合の調査を述べ、同じく親しく會談を共にし最近に於ける蒙疆の一般狀況を說明し植田軍司令官より蒙疆建設に對する激勵の辭を述べ、午後八時過ぎ官邸を辭し大和ホテルに入つた、一行は十六日午前十一時關東軍司令部を訪問し訪日の挨拶をなしたるのち滿洲國政府の張總理を訪問し蒙疆三政權に對する援助に對し謝意を表し、蒙疆一般情勢について說明をなし午餐を共にして種々歡談、午後一時官邸を辭し午後一時四十分發あじあで當日大連經由訪日の途についた【寫眞＝德王】



辛潭舖東方の
總攻擊開始

【星子街十六日同盟】人見部隊は十六日早朝秋宮の下に辛潭舖東方の敵・南山の高地に向け猛烈なる總攻撃を開始した

東洋より退却の第一歩を踏出すか
權益慾のみに終始する英國

日英會談續行困難

【東京電話】英吉利政府は近衛兼攝外相と東京駐在クレーギー大使との間に所謂日英會談を續行し在支英吉利權益に關する商議を行はんとの意向を有するもの如くであるが、右に關し外交有力方面の意見を綜合するに元來今次クレーギー會談に於ては八月十七日同廿日の第二次會談以來兩者の間に日支事變に關する根本的意見の相違のため相互に滿足取り會談の範圍を出てをらず、右は英吉利側が支那事變の新事態と日本の事變に對する心構へを充分認識してをらず、英吉利としては依然として東洋よりの退却の第一歩を結ぶ所以の結果を招來するを恐れる英吉利の東洋よりの退却の第一歩を [illegible] 英吉利の希望する日英會談の續行は却つて英吉利自身の最も恐れる東洋よりの [illegible] 結果を [illegible] するものと見られる、この點英吉利側が權益慾のみに終始する限り

僅か二キロ
陽辛店まで

【龍港十五日同盟】辛潭舖上流二里の陽辛店に肉薄せる我が湯田、山田各部隊は龍港西北方の均山嶺の天嶮に據る敵に猛攻を續けること三日間、十五日夕刻遂に敵の陽辛店防備の第一線たる仙姑嶺、梁家尖、張飛拗の線に進出、更に西北方に向け戰果を擴大中、目指す陽辛店まで餘す所僅か二キロのみとなつた

軍用貨車を粉碎

【〇〇十五日同盟】我の荒鷲秋山部隊、大平部隊の〇〇機編隊は十五日午前十時十分龍山南方六キロ寶化店附近に密集する敵部隊に對し巨彈の雨を降らせた、また野澤中尉の指揮する他の編隊は同十十分武勝關南方十五キロ廣水市附近京漢線上に密集する三百數十輛の軍用貨車群に果敢なる爆彈の雨を降らせ凡そ五十輛を木ッ端微塵に粉碎した、これら敵の軍用貨車は漢口方面より增援のため南下せるものと見られるので我が大本營は武漢方面より南方に退却するものと見られるので我が大本營は再び爆撃のため出動した

德安の備へ崩る

【陽口街十五日同盟】山頂の敵陣を占領した鈴木部隊は高嶺を繞する退路もなく直ちに殘敵の掃蕩、敵陣の進撃に移り金山の敵陣攻撃を繼續中である、敵は算を亂して山をかけ下り敗走しつゝあるが山頂より打ち下す我が追撃砲火に相次いで倒れ、ここに德安防備の重要なる一角も遂に崩壞するに至つた

大圓山占領

【〇〇十五日同盟】大別山系北麓を前進中の我が〇〇部隊は連日の雷雨漸く晴れ上つて十五日午後三時海拔高の西南方二キロの地上に屹立し廣埠街道を扼する依構大圓山に猛攻を開始、歩砲兵の緊密なる協同の下に蜿蜒なる急坂を克服し午後五時半すでに同山頂を確實に占領した

福山を占領

【星子街十六日同盟】我が新鋭部隊は十五日夜々黑を以て頑強に抵抗する敵を擊破し、高木北岸に屹立する福山を占領した

大別山系北麓は敵の堅陣人相を占領した、戰果を擴大中である、同地占領によつて彼我の態勢は更に大きな [illegible] もの〳〵みられ大別山系北麓作戰の一大進捗の要因をつくつた

文官制度改正
四相會談續開

【東京電話】文官制度改正問題の四相會議は十九日正午より首相官邸日本間に參集、近衛首相、木戸、池田、末次三相は十九日正午野政務 [illegible] 參加し、前日の三相會議において法相、内相間に意見一致を見なかつた勅任文官銓衡任用問題について結果、四相會議を中心に四相間に勅任文官銓衡任用並に身分保障の問題は國家の核心とも云ふべき首相を交へて問題の核心と云ふべき問題の意見の交換を行つた結果、前日の三相會議において法相は廣く人材を登用すると共に各省技術官その他專門家のはかなる建前をとり列車主義を排用する、但し地方長官は從來通り内務省畑より採用すると云ふに意見一致を見たが、任用銓衡並に各省人事交流の執行機關としての人事局設置問題については木戸厚生相より便宜上内務省に設置しては如何との提案があつたが、末次内相は人的適否が圓滑に行くや否やに疑義ありとして結局この點については法制局にて更に研究すること、身分保障令撤廢については觀察院その他の方面に難色があるのでこれを撤廢せず停年制の如きものを設けては如何との意見が出たが、高等試驗合と共に引續き三相間において檢討を續けることとして午後四時散會した

ペルー使節團より總督に謝電

半島に於ける深き感銘を胸にペルー訪日經濟文化使節團は十六日滿洲に入つたが、朝鮮を去るに當つてペリド外務次官は一行を代表して十六日南總督宛左の謝電を寄せた
朝鮮を去るに當り茲に朝鮮各方面より賜りたる懇篤なる御歡待を深謝し、且つ内鮮一體の御統治に對し滿腔の敬意を表すると共に閣下の御幸福と朝鮮の御隆昌を祈り奉る

全鮮初等教育研究會開催

十三日から京城師範學校附屬小學校で開催された第十八回朝鮮初等教育研究會は三日間に亘つて「皇國臣民教育の諸問題」に就き熱心な討議を重ね、鹽原學務局長の皇國臣民教育の指標に關する訓示の外、吉田朝鮮神宮權宮司、中村本府編修官、妙心寺華山老師等の講演あり、十五日は午前七時半二百の全會員朝鮮神宮に參拜して宣言、決議を行ひ、九時からは見違の皇國臣民金強訓練に正々堂々一糸亂れぬ活動振りに折柄參觀のブラジル國臣軍大臣副官ヒーゼレト氏も舌を捲いて驚歎、多大の成果を收めて四時半散會した

八相を占領

【湘家墟十五日同盟】一路北進中の我が〇〇部隊は又も宮木支流の氾濫に悩まされ行く手を阻まれてゐたが、十五日拂曉一齊に進擊を開始、既に白山岩、王宅尖、石龍山の重要高地を占據した石本、平田兩部隊は早朝より山腹〇碼の猛烈な掩護砲擊の下に果敢な攻撃を開始し本部隊は各高地を相次いで奪取し千龍頂高地を占據、相次いで一擧に泥水地帶に突入し八相南方高地にて頑強に抵抗する七、八十名の敵を蹴散し、同陣地を突破し十五日午後四時遂に八相を占領した

石灰窯を占領（陸海軍發表）

【南京十六日同盟】中支軍十六日午後六時發表
揚子江右岸の我が陸軍部隊は海軍陸戰隊と協力本日午後三時三十分石灰窯を攻略せり
【上海十六日同盟】艦隊報道部十六日午後六時發表
昨日以來破竹の勢ひを以て進擊しつゝありし海軍陸戰隊は陸軍部隊と協力、本日午後三時三十分石灰窯を占領せり

水昌沖を占領（西塞山西南方）

【上海十六日同盟】艦隊報道部十六日正午發表、昨十五日午前西塞山を占領せる海軍陸戰隊は更に進擊を續けて同日夕刻西塞山西南方水昌沖を占據し石灰窯を指呼の間に見て將兵の意氣いよ〳〵旺盛なり、昨日の戰闘に於ける敵の遺棄死體五十、我が方戰傷一名に過ぎず
一、中支方面に於て海軍航空隊は不良なる天候を冒し數個の攻擊隊を以て粤漢線及び京漢線を攻擊、岳陽驛に於て貨車數輛を炎上せしめ機關車、線路を爆破し懷安北兵舍より猛火の炎昇するを認めたり
一、昨日黃梅附近敵陣地に多大の損害を與へたる外、蘭嶼に於ける武勝關、廣水、應城附近に於て多數の貨車を爆破又は轉覆せしめ、退路遮斷に大なる效果を收めたり

西塞山占領（發表）

【〇〇艦上にて十五日同盟】十二日井原口に敵前上陸を敢行した海軍陸戰隊は當面の約二ヶ師の敵を擊破しつゝ江岸沿ひに猛進十三日夕刻には早くも西塞山（既報西岩山は誤り）山麓の堅壘道士洑を占領、續いて十四日終日敵の執拗なる反擊を與へて全擊滅退せり部隊は右江部隊に協力せる攻撃部隊は石灰窯、黃石港後方及びその前面の敵を急襲し多大の損害を與へて全擊滅退せり
なほ道士洑敵陣に全身をさらしながら岩を攀ぢ草根を摑んで壯烈な奇襲戰を敢行徐々に猛攻を繼續し敵のひるむに乘じ十五日拂曉全部隊一塊りとなつて突擊を敢行、午前九時三十分白兵戰をもつて遂に西塞山を占領した

醫專醫院十周年式

京城醫專附屬醫院開院十周年記念式は十六日午前十一時より昭和町同附屬醫院大講堂で大野政務總監、天岸道衛生課長、上田城大醫學部長以下官民多數列席のもとに盛大に擧行された、佐藤校長の挨拶、勤續者十數名の表彰があつて引續き政務總監の告辭、上田城大醫學部長以下來賓の祝辭があり同十二時閉式直ちに同院院長講堂を記念事學會を開き教職員及び生徒六十餘名が發展途上にある母校のために萬丈の氣焰を吐いた

決議

一、國體の本義を明徵にして皇國臣民たるの自覺を固くし以て擧國一致同胞の至心に徹せんことを期す一、同胞國愛の精神を強化して皇運扶翼の精神を涵揚せんことを期す一、教育錬士の身體を強成し皇道を宣揚して時局克服に邁進せんことを期す
第十八回朝鮮初等教育研究大會長　渡邊信治

人

◇二宮朝鮮憲兵隊司令官　十六日午後鎭南浦に出張
◇松本彬氏（日本産金振興理事）十六日午後入城朝鮮ホテル
◇千宗霊氏（茶道裏千家宗匠）十六日午後入城朝鮮ホテル
◇河口東一銀行專務　堤川出張中の處十六日夜歸任

日曜氣配

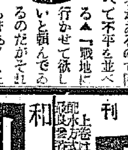
【十月十六日大阪電話】▲株式　金融緩慢に拘はらず時局に對しては選擇買氣強く戰局の進展と共に押目買漸く氣配は手堅し

大新	八三、三〇
鐘紡	一五九、〇〇
東新	一五〇、五〇
滿鐵	七八、二〇

▲期米　天候良、政府拂下發表により正米崩れ殺和氣に弱含みなるも出廻り不良に作柄懸念去らず出廻り現越に深押しは困難と見られ氣配は手堅し

東西南北

『顏を塗りかへて部屋が明るくなりましたね』と云ふと『女郎の頭見たいなものさ一寸前るとすぐきれいになる』と受けた田原京城憲兵隊長▲『僕のことを猫が弱い』の前柳の質のと云ふ話があるので困る』と話題をかへて不平を並べる▲『戰地に行かせて欲しいと頼んでゐるのだがそれもまあ〳〵と云はれるし』▲『此の間北京に夜間行軍をした時も此が作戰を說いたが僕が一番元氣だつたよ』▲お蠶まで國隊の豫定が正午すぎ漸く洗鐵亭に辿りついて泥先に悲鳴をあげ、芋をふかせ、雛を買つて道々の肥で園つたとは誰かの口から洩れてゐるんだが……【寫眞＝田原憲兵隊長】



社告

既報社告の如く秦秋季皇靈祭により十八日附朝夕刊は休刊いたします
京城日報社

東京出版協會 發行圖書案内

長口宮吉著 寫眞化學 ￥1,80 〒,12

香粧品化學 ￥1,50 〒,12

理化學恒數表 附五桁對數表 諸橋轍次著 ￥1,80 〒,12

東京市神田區錦町一ノ二三 振替東京八二六九四番 廣川書店

水口明著 本を務めよ 無代進呈 ￥1,40 〒,10

東京市日本橋區兜町二ノ五三 振替東京 富久屋出版部

利殖之秘訣 ￥1,40 〒,10

東京市神田區駿河台 振替東京六八二九〇番 目黑書店

理學博士 大島正滿 外六氏著 應用動物圖鑑 ￥5,00 〒,33

東京市京橋區槇町 振替東京七五〇番 北隆館

最新刊 武田修三・石川順三著 特殊鋼 ￥5,50 〒,22

東京市神田區駿河台 振替東京 共立社

入江啓四郎著 支那新聞の讀み方 ￥1,80 〒,10

東京市麹町區有樂町二 振替東京六〇〇三一番 タイムス出版社

新裝版出來 校訂 小學唱歌集 伴奏附 ￥2,00 〒,14

東京市京橋區銀座一丁目 振替東京二九一一番 大日本圖書株式會社

大阪朝日新聞記者 木戸幸一閣下序 獨逸青年運動研究 ￥1,50 〒,10

東京市神田區 振替東京二六三三一番 日英社

新刊 工學博士 森慶三郎著 水工學 上卷 上水道 下卷 上水道及下水道

大阪・東京・神戸・京都・名古屋・福岡・仙台・札幌 丸善株式會社

和田豊著 乳牛の飼ひ方と乳加工 ￥1,20 〒,09

東京市神田區錦町一ノ一 振替東京一二三九〇番 明文堂

東京帝國大學教授 林學博士 諸戸北郎著 諸戸砂防工學 ￥5,00 〒,33

東京文理科大學教授 文學博士 楢崎淺太郎著 日本教育への反省 ￥4,80 〒,33

東京市日本橋區通三丁目一番地 振替東京一七一九番 成美堂書店

郊外に、大會場に 秋晴の下、凄い人出

四日續きの「お休み第一日」 神宮奉賛大會賑ふ

神宮奉賛體育大會も最高潮に達した快晴の十六日は四日續きのお休みの第一日とて早朝から郊外へ行く人たちで京城府始め龍山、東京城驛は時ならぬラッシュアワーを現出したが京城運動場も十時頃からポツポツ觀衆が繰込み始め正午を過ぎるとグツと殖え、球場もコートも三時頃には立錐の餘地なき有様だ。子供連れの一家團欒が斷然多く外出を許された兵隊さんもみえ、地方から出て來た監督、選手や應援團の人たちも合せてのことで物凄いほどの人出で、まるで蒔めくやうな雜沓を大京城の各所に現出したが、運動場のスタンドは「すゐあたたも」と云つた風景で就要場と化し、また運動場の食堂は殆ら戰場のやうにごつた返し球場は開設以來の新記録を作つた、午後六時過ぎ漸く各競技も終り日暮した頃に競技後の昂奮を示して歸路につき群衆の瞬かさはさらにピカデリーあたりに移つて行つた

神宮奉賛大會（十六日の戰績）

高專ラグビー

京城藥專零敗 常勝普專また優勝

神宮奉賛體育大會ラグビー高專決勝普成專門對京城藥專は十六日午後二時五十七分、京城運動場で龍崎氏審判のもとに普成先蹴で開始　藥專はスピードに缺けた試合を進めタイム・アップ直前稍々生氣が盛り返されたのも束の間、遂に四一對〇で優敗した、しかし猛者普成にあれだけ得點の差をあけさせなかつた血みどろの奮戰ぶりは明日を約束して餘りあるものがあつた

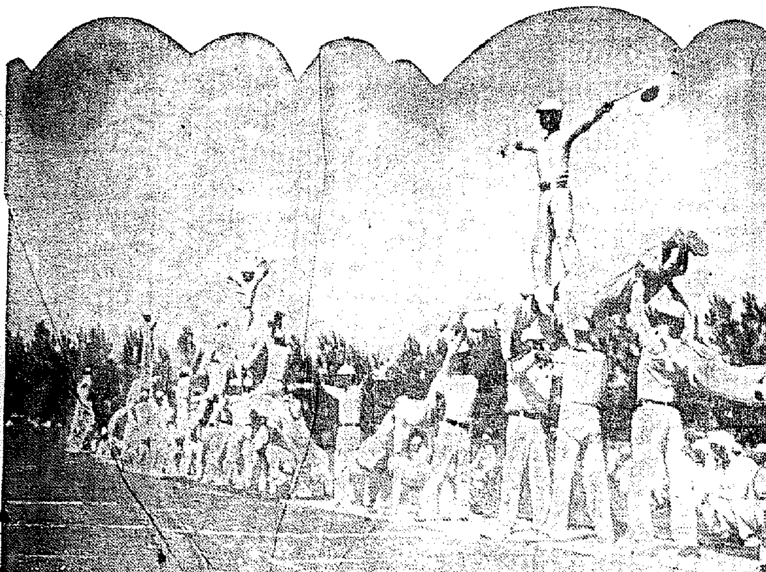
	前	後	計
普專	17	24	41
藥專	0	0	0

養正及ばず 培材に凱歌

中等ラグビー決勝

神宮奉賛體育大會中等ラグビー決勝戰養正中學對培材中學戰は全國中等學校ラグビー界兩雄の決戰とて數千の觀衆にかこまれ、十六日午後一時三十二分から根本氏主審の下に培材先蹴、開始、前半兩軍かたく守り過ぎて中央線を挾んでタツチ戰に兀戰を繰返したが後半に入り込み金銀鉉拾つて折返つてトライゴール成り廿分養正陣左二十五ヤード附近の混戰中よりフオワードパスにてトライ八點を舉げたに反し、養正バツクへの連絡惡く折角の球を殺して勝者遂に培材に歸る

（六十分ゲーム）
培材 8（8―0、0―0）0 養正



霸權初めて平北へ

各道對抗庭球決勝

神宮奉賛男子中等學校各道對抗庭球試合の優勝戰は十六日午前九時から京城運動場で舉行、京畿道と平北道が勝ち殘り晴れの優勝戰を行つた、京畿道のホープ養正中學の金、銀組の當り惡く試合前の豫想を裏切つて平北道が霸權を握つた　この試合における宣川信聖中學の金、相組の奮戰は滿場の賞讃を浴び、朝鮮神宮試合に參加し初めて優勝した平北道の殊勳者であつた

◇各道對抗決勝戰

中等學校野球

善隣商勝つ

神宮大會中等野球第三日大邱商業對善隣商業戰は十六日午前九時三十三分から京城球場で馬場（球）田代、西畑（塁）三氏審判、

肉體と力の美

青春で"麗しの日本"を描出

神宮奉賛體育大會に今年新しい種目として加へられたタンブリング及び組體操は京城師範の指導の下に十六日正午から京城運動場で行はれた、肉體と力に依り表現された運動藝術に觀衆を酔はして一時間半に亘り魅惑の妙技が演じられた。殊にピラミツドビルデイングでは"麗しの日本"の躍動的演技に運動藝術美の極致を示し滿場の喝采をあびた【寫眞は「ピラミツドビルデイング」"麗しの日本"】

女子庭球

勝利は平壤軍（中等）林、姜組（一般）の手に

神宮奉賛女子中等、一般庭球（軟）戰は十六日午前九時より太平通り京城府廳コートで舉行、中等では平壤（女）組、一般では林惠玉、姜錦宜組が夫々優勝した

◇中等の部
◇準決勝戰

◇一般の部
◇決勝戰

複は金、李組 單は崔君に桂冠

◇…男子卓球決勝

神宮奉賛體育大會卓球男子國際式單複式戰は十六日午前十時より淸涼里城大豫科體育室で舉行、單式では崔根恒（京城）複式では京城の金植林、李在雨組が優勝した

國際單式
◇第三回戰

國際複式
◇準決勝戰

五十萬圓獻金

京城紡績會社の赤誠

京城府大門通二丁目京城紡績株式會社では既報の如く半島の國防及び社會事業資金として五十萬圓の寄附を發表した、

ミヤコ婦人服裝店

秋風を截つて 蒼空に描くスリル

きのふ全鮮グライダー大會

生氣嶺炭坑 落盤で死傷

【羅南電話】

平壤に初氷

【平壤電話】

京大と引分

鐵道ラグビー軍

けふの天氣

晴れ一時曇

京城郷軍の 射擊、劍道大會

女子中等排球

男子中等籠球

女子中等籠球

男子中等排球

龍山中學優勝 京師惜しくも敗退

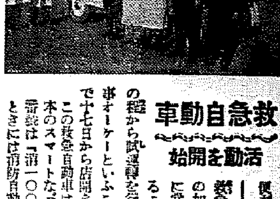
龍山中大勝

京城商辛勝 準決勝戰

男子一般各道對抗庭球

金選手依然强し

第七回陸上競技【第一日】



救急自動車 活動を開始

便利な乘物、中島で最初の事オーケーといふことになつたのでこの救急自動車は既報の如く京城消防署に常置して活動することゝなり、サイレンをならして疾風の如く現場へ馳けつけることになつて居り、消防署部補を主任に看護手四名が晝夜交替で待機してゐる

躍進朝鮮 産業風物 寫眞展
京城日報連載小說原稿挿繪陳列
けふ十七日より廿一日まで＝京城三越ギャラリー

十八日封切
問題の名畫
問題の名畫 好評を得て
同時續映 M・G・M超特作映畫と
南海征服
愛染かつら 前篇 後篇
明治座

シッカロール
湯上り……に
御乳幼の御准備に

化膿性腫物 切傷 との豫防と治療に
セナチゾール パスタ
大日本製藥株式會社

コロムビアレコード
我は再び銃執らん
Columbia

銀狐兎、アンゴラ兎

京日案內

特別案內

開院廣告

綴方教室

フィルム オリエンタル クロームパン

恐怖のコレラ禍 今や完全に撃退
防疫陣に凱歌揚る

【平壤】平南道のコレラ禍は九月上旬發生以來、患者、保菌者總計四十名を出し、更に水運、產業等各方面に五百萬圓と概算される莫大な損失の脅威を…官民舉げての自衛的防疫により流石のコレラも遂に退却を餘儀なくされ先月下旬來終熄の一途を辿つてゐたところ、この程全く危險が去つたので防疫當局では去る五日附道令による大同江及び沿岸一帶黄海道沖に至る縱一帶の水面に於る漁撈游泳、水の使用禁止を十六日附で解除した、之で平南はコレラの恐怖から全く逃れたわけであるが道令の解除に際して…り、平南としては實に大正八年の大流行以來かつて見ない不幸な事態を現出したが防疫當局の必死の…改第一線に立ち防疫陣を指揮して來た…は次の如き談話を發表した

猖獗來本道を襲つたコレラは去る九月五日の初發より最後に發生せし九月二十七日まで道內二府三郡に亘り患者十八名と保菌者二十二名總計四十名の發生を見たのでありますが、その後全く之が發生の跡を斷ち既に十七日間を經るに至つたのであります、又陸路海路でも既に全く終熄を告げましたので各種の事項全部の解除を見、十六日より全く從前通りの狀態に復歸したのでありまして茲に御同慶に堪へない次第であると共に、この間の防疫に絶大な御協力、御援助くだされた官民各位に對し深甚の敬意と謝意を表する次第であります（中略）なほこの機會に水運、商工業、交通、その他各方面に渉り…等を通じ…其他により…分御迷惑を煩はしましたが衛生の防疫上已むを得ない手段として…たい念願に他ならなかつたのでありますから、此の際の…ありますから、今回コレラ防疫上の各種禁令はそれぞれ解止は致しましたものゝ、現今の氣溫度は北中支に發生せる狀況等より見ては未だ何時本道に侵入せんとも限らぬのでありますから、各自が一層衛生に注意せらるゝと共に、患者を發見せる時は速かに醫師官署に連絡通報せられ、自治的防疫につき萬全の御考慮を得たいと思ふのであります、終りに今回のコレラ防疫に就き非常な犧牲的努力を拂はれた關係者の防疫自衛團員、醫師、公醫等の方々の深く…御協力に對しては重ねて厚く御禮申し上ぐる次第であります

道令の禁止事項 きのふ悉く解禁

鮮米の重大危機
七分搗き問題と格差擴大で 慘憺たる移出減少

【仁川】大阪における白米七分搗き問題と内地白米と朝鮮白米の格差を五圓以上に擴大してゐることは鮮米取引上由々しい問題であることはいふまでもなく、その影響によつて九月以降仁川港の移出米高はめつきり減少し昨年十月下旬は玄白米の移出高が一萬五千噸に達し船腹は不足する狀態であつたのが今月下旬海運俱樂部に各荷主から申込まれた船腹は僅か四千噸といふ惡態である、尤も本年は幸ひに新穀の出廻りも遅れてゐるのと滿洲から北支方面に輸出する白米が增大したため精米業者は辛うじて作業を續け相場にもまだ大した影響はないが内地で一番多く鮮米を消費する大阪との取引がかくの如き不振を續けるに於ては今後新穀の出廻りが增大すると共に消化難に陷り、勢ひ相場に好ましからぬ影響するのは止むを得なからうと憂慮されてゐる

船荒し御用

【群山】群山府内山手町…

紫煙明暗二重奏
滿洲煙草の密輸入激增と 朝鮮煙草の大量安東進出

【新義州】煙草をめぐつて明暗二重奏…◇…滿洲國の人口增加に伴ひ…昨年から朝鮮煙草の進出が試みられてゐるが…

小舟が顛覆
人夫九名のうち二名溺死 早朝大同江の椿事

【平壤】十五日午前七時頃大同江…鐵橋工事の…人夫九名は小舟に乘つて…大同江の…中で顛覆何れも水中に呑まれたが…

啞の殺人事件實地檢證

【釜山】十二年間釜山刑務所未決監に收容されてゐた例の啞の殺人事件の…

敗訴の元東貿易控訴

【釜山】府内元東貿易株式會社の…

魚油のタンク船
鰯大漁で油の貯藏に困り 取敢へず三隻建造

【統營】…

牛商殺し
死刑の求刑

【大邱】去る五月七日午後八時頃…

金密賣の首魁逮捕
事件は第二段階へ

【大邱】慶北…

自働式電話開通記念式

旅館を買收して坑夫の引拔き
巧妙な新戰術暴露

【平壤】他道からの坑夫引拔きの…

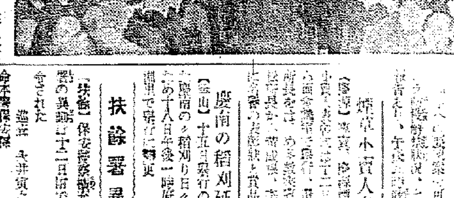
大邱神社の大祭
連日の雨も霽れて 莊嚴に執り行はる

【大邱】大邱神社秋季大祭の十五日は連日の雨も霽れて晴れ…好晴の中に迎へられ、…より打揚げられる花火に…祭り氣分に滿ち溢れた、神社の式典は午前九時半から莊嚴に執り行はれたが、先づ參列員一同手水で清め、神官以下一同席に着き、…幣帛供進使上瀧知事は神職の前導で御幣帛を前に…

金組の不正貸出發覺

【馬山】…

坡州米穀總會



忌明け獻金

慶南の稻刈延期

煙草小賣人表彰

鎭南浦商議總會

扶餘署異動

現代 11月號

興味讀物も 知識讀物も 時事話題も 傑作小說も 必讀名篇揃ひ

最近歸還の 海陸軍部隊長座談會

出席者：海軍大佐 宮里秀德／海軍中佐 安田義達／海軍少佐 馬野光／海軍大佐 梅崎卯之助／海軍中佐 莊司喜一郎／海軍少佐 田中光夫／海軍大尉 吉富茂馬

有馬農林大臣縱橫談

有馬農林大臣

▲人生勉強旅日記（木村名人の巻）

世界大戰の蒐戻る 日本的宗教の前進

▲戰地より歸りて朝鮮同胞に感謝す…坂西平八

▲天然ガスの町『茂原訪問記』…池田さぶろ

最近世界の 新しい話

名著物語 墨子の學…猪俣史山

▲私の感銘を覺えた逸話

冀東政權大秘錄

秘話 渡邊七段、坂田七段 決死の大棋戰

世相打明け話 屑屋さんの座談會

▲成功實話 御宿五倫實

日本の皆様へ

▲曾我廼家十吾涙の半生物語

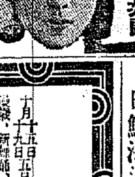
熱血愛國の 大學教授 日露戰爭七博士物語

明治大正昭和 武將二代三代記

新駐獨大使 大島浩中將

世間話まやもよ

隨感隨想



三大讀切傑作小說
元祿武士道…川口松太郎
女の領域…丹羽文雄
灰燼…大佛次郎
秋風一路…太田黒克彦
お地藏さま…井伏鱒二
股旅出世兄弟…陸直次郎

▲定價七十錢 大日本雄辯會講談社

尼崎汽船出帆
仁川出帆 元山船舶
日鮮海運株式會社

京城劇場 辰春會

カワゲキ

黄金座 日活

中央館

朝日座

京龍館

喜樂館 日活

明治座 松竹キネマ

浪花館

麗人荘 〔90〕

竹田敏彥作　伊勢良夫畫

【禁無斷上演映畫化】

「ぢや、アイスクリームは?」

今も千鶴子は、こんな話から、水野の遠慮するのも聞かず、アイスクリームを買ひに銀座へ出て行つたのであつた。そしてエレヴエーターで玄關へ着いた時、緋紗子姉妹に出逢つたことを、病床の水野は夢にも知らなかつた。

「濕布を替へませう」

そこへ係の看護婦が、テレピアの濕布を取替へに入つてきた。

病床の花（四）

水野の負傷は經過良好だつた。負傷の顛末は、水野の自動車が道を曲らうとした瞬間、横から衝突したトラックの反動で、水野は横仆れに窓口に投げ付けられて、頭部と肺と右の胸を、窓枠に強く叩きつけられたのであつた。

氣遣はれたのは、腦の内出血だつたが、その徴候は、少しもない上へ、胸部の打撲も日一日と痛みは薄らいで、今朝あたりから水野は非常に元氣だつた。

千鶴子は、自分の責任のやうに土曜日の晩は、殆ど徹夜して、病室に付ききつた上に、その後も毎

日、午過ぎになると、千鶴子が見舞に來て、枕許の花瓶に美しい花を活けてくれた。

「ね、今日のバラはいゝでせう」

今日も、千鶴子は、眼醒めるやうな大輪の薔薇を持つてきて、昨日のカーネーションと取變へた。

「もう、胸のところ、何ともありません」

千鶴子は、枕邊近く座を占めると、近々と美しい顔を覗かせた。

「だんだん痛みも去つてゆくやうです」

水野は、千鶴子の嗅い息を、頬のあたりに爽快と感じながら面羞げに眼を外らした。

「でも、よかつたわ……私、もしものことがあつたら、それこそ何うしやうかと思ひましたわ」

「濟みません」

「あら、濟まないのは私よ、このお怪我は私の責任ですもの」

「今朝も院長が、もう五日もゐたら、後は一週間ぐらゐ、温泉へでも行つてくれば癒るだらうといつてゐました」

「温泉いらつしやいますの……私看護婦にお伴させていたゞけないかしら」

「とんでもないことです……」

水野は、苦笑したが、千鶴子は

「あら何うして、私お兄さんにお願ひしますわ。私がおわたりして怪我をさせたやうなものですわ」

千鶴子は、眞劍な顔で眼を瞠つた。水野は、さうした千鶴子の純情に、一日一日と心を惹かれていつたが、夕暮になつて千鶴子が歸つてゆくと、ガラス戸越しに覗く夕空の彼方に、水野は遠く緋紗子のことを思ひやるのだつた。

「緋紗子に知らして、來てもらつたら……」

だが、緋紗子が來れば、千鶴子と顔が合ふのだらう。仇敵同志のやうな千鶴子のために負傷して、千鶴子の看護をうけてゐることを知つたら、それこそ緋紗子はどんなに惱むだらう――

水野は、それを考へると緋紗子が知つて見舞に來ることさへ、恐れられてならなかつた。

「何か、召し上りませんか?」

「別に……」

「果物でも取寄せませうか?」

「さうですね……」

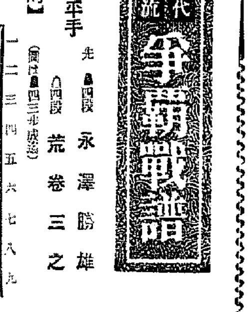
當代一流 争覇戦譜

平手　先 ▲四段 永澤勝雄　△四段 荒巻三之

【第六局】(同は▲四三歩成迄)

△四三銀　▲五五角　△八六飛 2　▲三三角成　△四二歩 2　▲七七馬 14　△八五飛　▲五五飛 61　△同　飛 10　▲同　馬

持駒 △荒巻氏 角銀桂歩歩



持駒 ▲永澤氏 角金歩歩

持時間各々七時間　消費時間 ▲永澤氏 五時間三十二分　△荒巻氏 二時間四十七分

觀戰記　六段 飯塚勘一郎

大膽な五五飛　後手好機を逸す

前局は永澤氏が後圖を策して、四三歩と成り込んだ處まで

是は荒巻氏も同銀より無い、其處で永澤氏は角を取つて五五に打つ飛桂兩取り、此の手があるから、前局荒巻氏の七四角は、五四角が優ると云つた。永澤氏も敵に五四角と打たれたならば斯様な好手順には惠まれなかつたに相違ない、思はぬ處に幸運があるものだ

先手優勢、此の局面では、後手が飛を逃げる一手であるから、手順の三三角成りで先づ必勝である、荒巻氏も桂を回復された上後手で四二歩と謝るのは、如何にも辛い處であるが、局勢上是も已むを得ない

永澤氏の七七馬は堅實に勝らぬ確實な手段である。此處一一馬と歩切ると敵の四七角で紛れ多い局面となる。有利と云つても、味方にも四七に弱點があるから、縮り手順は賢明

此處で永澤氏は長考一番、大英斷のもとに五五飛と出る、如何にも永澤氏らしい大膽な指手であるが幾分拍子に乗り過ぎた様である

荒巻氏は思はず閑悉を抑られて深くも考へずに、同飛と應じたのであらうが、是は敵の豫定でもあるからまづいと思ふ、此處は、六五桂と逆襲し、六六馬なら、五四銀打、二五飛、三四銀で良いと思ふ荒巻氏の考へは先を持つて、角を施さうつもりかも知れ無いが、飛の打込みなら抑つて荒巻氏の方に疵が多い、何れにしても、同飛は無く、六五桂で、逆襲の機會を捕む處であつたと思ふ

ラヂオ　十月十七日

第一放送

朝の部

午前六・二五　ニュース（神宮祭）
六・三〇（東）季節の話題
六・四五（名）季節の聲
七・〇〇（東）時報・今日の天氣見込
七・〇一（東）修養講話
八・二〇（城）ラヂオ體操
九・二〇（城）氣象通報
九・三〇（東）歌物語〝ぼくの軍歌帖から〟
一〇・〇〇（東）講演　アタゴ子供會　伴奏　東京放送管絃樂團
一一・二〇（大）海外市況

晝の部

正午（東）時報
（東）狂言〝惡太郎〟　野村萬造外
午後〇・二〇　ニュース
一・〇〇（城）校歌と寮歌　京城帝國大學豫科生徒有志
一、進修寮歌
二、昭和十二年度進修寮歌
三、（イ）首途の歌（ロ）凱旋の歌
四、陣行の歌
一・〇〇　傷病將士慰問の午後（清津）羅南陸軍病院臨時分院より中繼
一、挨拶
二、オウタとオユウギ
（イ）ダレガモツ
（ロ）テルテルボウズ　羅南幼稚園々兒　伴奏　久松幸
三、慰問のことば
成北小學生男子代表（清津壽常小學校一年生）　三島正
同　女子代表（羅南本町尋常小學校三年生）　文明善
四、劍舞〝孤軍奮鬪〟
劍舞　七五三木ツル子　詩吟　前田積
五、アツコーデイオン獨奏　ギター伴奏
六、朝鮮舞踊
（イ）アリラン踊り　清津券番妓生連中
踊　榮花　同　錦姫　唄　松子　同　錦玉
指揮　金廣山
（ロ）劍舞　踊　榮花　同　松子　同　錦玉　同　錦姫
笛　崔興龍　香琴　池滿水
（ハ）伽倻琴併唱　伽倻琴　榮花　同　松子　同　錦玉　杖鼓　池滿水
七、浪花節〝召集令〟　酒井大貫
八、小唄と踊り　羅南勸妓連中
（一）小唄
（イ）舟にせんどう　唄　新駒
（ロ）張り子の虎　三味線　〇羽
（ハ）竹になりたや　三味線　〇羽
（二）踊り
（イ）吉三節分　〇五郎（唄と三味線　〇羽）
（ロ）づぼらん　踊　吉彌　唄　〇羽　三味線　新駒
九、二人漫談〝トーチカ爆笑〟　鳴物連中　東美義　東美昇
一・一五（城）琵琶　南苑血潮の吹雪（支那事變）　江藤旭佳
一・四〇（城）管絃樂　DKオーケストラ　指揮　洪蘭坡
一、アイーダマーチ　ヴエルディ作曲
二、習の巣　アイゼンマン作曲
三、序曲『マサニエロ』　アウベル作曲
四、序曲『黄金杖』　シユレベグレル作曲
二・一〇（城）箏獨奏と二曲合奏
一、箏獨奏〝最中の月〟
二、二曲合奏〝越後獅子〟（三絃　中塚清夢　尺八　重富茂）
二・四〇（城）愛國歌謠（レコード）
一、愛國行進曲　二、男ひとたび（上原敏）三、大陸に唄ふ（東海林太郎）四、行進曲『勝利の父』ガンヌ作曲　五、銃後熱血譜（上原敏・關種子・結城道子・橋本武夫）六、愛國櫻こよみ（東海林太郎・青葉笙子）七、海ゆかば
四・〇〇　ニュース（氣象通報・釜山・清津）

夜の部

六・〇〇（大）兒童劇〝お祭の日〟　鶴ケ丘コドモ會
六・二〇（東）コドモの新聞
六・二五（廣）講演　國防心理學に就て　文學博士　久保良英
六・五五（城）天氣見込
七・〇〇（東）ニュース
七・一五（東）靖國神社臨時大祭招魂式御模様＝靖國神社招魂齋庭より中繼＝
九・四〇（東）時報・ニュース・ニュース解說・氣象通報・明日の番組・翌日の番組・地方へのニュース

第二放送

正午　野球試合實況＝京城球場より＝
午後六・〇〇　お話　李俊興
六・二五　講演　李健殷
七・三〇　講演　田中德太郎
八・〇〇　野談大會　車青吾　申鼎言

十八日（火）第一放送

午前六・二五　ニュース
六・三〇（東）基礎英語講座
七・〇〇（東）時報　今日の天氣見込
七・〇一（京）朝の修養　佛教（一）　寺岡不説
七・二〇（城）ラヂオ體操
九・二〇（城）氣象通報
一〇・〇〇（城）衛生メモ　日用品價段
一〇・二〇（城）母の時間・子供の躾と母の工夫　須江愛子
一一・〇〇（東）幼兒の時間　歌のおけいこ（一）カヘイ子勇士　指導　片山愛子
正午（東）時報
（城）獨唱　蔡マリオ　伴奏　陶山園子
一、ニーナの死　ペルゴレージ作曲
二、蓮の花　シユーマン作曲
三、小夜曲　シユーベルト作曲
四、二人の精兵　シユーマン作曲
五、春の夢　シユーベルト作曲
六、菩提樹　シユーベルト作曲
七、神の榮光　ベートーヴェン作曲
（城）朝鮮神宮奉賛體育大會野球試合實況（第二裝置・京城準優）「中等學校決勝戦」京城野球場より中繼
午後〇・二〇　ニュース・鮮魚節價段
一・一五（城）婦人の時間（朝鮮語・釜山・群山）婦人のための文學常識
二・〇〇（東）小學生の時間『尋五』朗讀と鑑賞〝鏡〟　成大勳
二・四〇（東）ラヂオ體操
三・〇〇（京）家庭講座　食糧規法の實際（一）　水田信夫
三・〇〇（城）朝鮮神宮奉賛體育大會野球試合實況（第二裝置・京城・平壌）一般決勝戦京城野球場より中繼
四・〇〇　ニュース（氣象通報・釜山・清津）
六・〇〇（城）お話〝エヂソンの一生〟　見目德太
六・二〇（東）コドモの新聞
六・二五（東）講演　海軍作戦の近況について　海軍中佐　桑原重遠
六・五五（東）カレントトピックス
七・〇〇　ニュース・天氣見込
七・三〇（大）國民歌謠　獨唱　阿部幸次　齊唱　大阪放送合唱團　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ
七・四〇（北京より）傷痍の勇士（傷兵保護院選定）
講演『北支戦場に於ける軍服と糧秣の補給に就て』　陸軍歩兵中佐　小林若二郎　寺内部隊本部
八・〇〇（城）詩吟　福井銀城
一、詩吟　二、陣中の漢詩　三、四、戰友
八・〇〇　詩吟と俗曲（平壌）
一、詩吟　市岡正英
二、俗曲
（イ）夕（ロ）闇の小道（ハ）わしが國さ　浅田貞子
八・一〇（城）俗曲（平壌を除く）　箏並唄　根本旭章

第二放送

正午（東）野球試合實況　京城球場より
午後一・一五　婦人の時間（レコード）
六・〇〇　童話　成大勳
六・三〇　趣味講演（一）　高在天
七・三〇　講演　柳子厚　金晉燮
八・〇〇　伽倻琴散調と併唱
八・三〇　ラヂオ小說　裵太弘
九・〇〇　歌詞　盧錦梯
一〇・一〇　レコード音樂

十九日のぎもの

正午（東）朝時につき（城）長唄　杵屋六左衛門外
午後三・〇〇（城）講演「社會教化と青年團運動」
六・〇〇（大）國史劇「輝く日本」九『ホロ少平』　大阪國史劇研究會
八・〇〇（大）獨唱と物語詩曲「現代日本の詩歌」一　荻野綾子外
八・四〇（廣・秋・山）俚謠
九・〇〇（東）連續ラヂオ小說（「虎落」（上）　汐見洋

琵琶　南苑血潮の吹雪

十七日午後一・一五分　江藤旭佳

内野環星作詞・二世旭翁作曲

いかならむ事にあひてもたわすぬは、わがしきしまの大和たましひ

明治天皇かしこくも、かくなん御製あらせらる

（實）昭和十二年頃らく、北支の空は凄まじや、風吹きあれて雲走り、眼もはるかの高梁に、殘んの星のうすれゆき、いつしか白む七月の、末の七日の曉の空、北京城外南苑に、立てこもりたる支那軍を、南壊、鐘登の兩部隊、西北角より攻撃すれば、敵も應じてうち出し砲聲天地にとゞろきて、耳をつんざくばかりなり（中略）

（原）隊長は猛然と、アチ宿口才の支那兵や、いざ此身をば肉彈に、突撃路をば開かんと、呼ばはりながら挺身に、登りかけたる折しもあれ、馳せつけ來る千葉中尉、しばし待たれよ隊長殿、千金の御身かろがろし、もしもの事のありもせば、隊の運命いかにせんと、赤心こめて抱きおろし、いでや采配らんと、鞍鐙さしてまつしぐら、オーイオーイ千葉中尉、死なばもろとも一所ぞと呼ばはりながらつゞきしは

（伊）藤中尉と知られたり　二人の身には、塀高提げ斷崖へ、一足づつの穴をあけ足場となして匍ひ登る、それと認めし敵軍は、うろたへながらも銃擊鋭、雨かあられとうちそゝぐ、されど二人は少しも臆がず、決死の覺悟堅くして、いづくを彈丸の飛ぶかとも知らぬさまにて悠々とヤモリの如く張りつきて

（一）歩くと登り行く、あゝ死なすなと我軍は、銃先そろへ一せいに、掩護の射撃あびせけり、此隙に二人はすばやくも、塹壕向を突破して、火を吐ず直ちに、城も、ホツ端みぢんに碎け飛ぶ、醒の中に雨中府、天皇陛下萬歳と、叫び聲を名残りにて、時ならなくも南苑に

（咲）くや血潮の花吹雪、二人の安否氣遣ひつゝ、城壁の下に仰ぎ見る、原隊長の全身を、眞紅にそめていさぎよく名譽の戰死を遂げにけり（以下略）

中の千葉平吉（岩手出身）伊藤金次郎（山口出身）の兩工兵中尉は昭和十三年四月支那事變論功行賞に殊勳甲として功四級金鵄勳章を賜り靖國神社に合祀せられたり

お話　エヂソンの一生

（十八日後六時）　見目德太

發明王エヂソンは一八四七年二月十一日アメリカのオハイオ州ミランに生れその一生を電氣、蓄音機其他我々人類にとつて非常に有益な又必要な發明を續けて七年前の今月今日即ち一九三一年の十月十八日に世界中の人々から惜しまれながら逝去されました

今日はその記念日ですからエヂソンがどんな風な生活をされたかを主として其の子供時代のお話を申上げませう

母の時間　子供の躾と母の工夫

（十八日前一〇・二〇）　須江トミ子

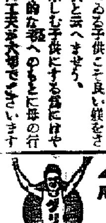
子供の躾はたゞ話にはめる事ではないと思ひます

一日一日、幼い生活をほんとうに樂しんでゐる子供こそ良い躾をされた子供と云へませう。

生活を樂しむ子供にする爲にはやはり根本的な母への心もちに母の行き届いた工夫が大切でございます

今日はこの事について少し許り具體的にお話申上げたいと存じます

一粒三百メートル



水から上つた魚は何故死ぬか

陸では空氣中で息が出來ないから魚は死ぬのだ、と考へられて來たが、最近の學説では、落ちついた魚が、陸の様にベタ〳〵跳ねる神經質な魚より、陸に上つてから長い間生きてゐるといふ事實から、米國トロント大學のハンツマン教授は「水から上つた魚は激しくもがき苦しむ爲に肝臟中のグリコーゲンが消耗し死に到るのだ」と新説を發表した。人間もこれと同じで、グリコーゲンのある限り、身體に活力を與へ生命を保つことが出來る。グリコはグリコーゲンを豐富に含んでゐる。

一粒ノ營養學

ノヤマ デ
オイシイ オイシイ ト
ヨロコンデ モラフ ノモ
ウレシイ ガ、
ボクノ ジマン ノ エイヤウソ
グリコーゲン デ
ゲンキ ヲ ツケ、
ヂヤウブナ カラダ ニ
ナッテモラフ ノ ガ
モット ウレシイ。
ボクハ グリコノ ツブデアル。

營養菓子 グリコ
榮養素八種を含む

(東京・大阪)グリコ株式會社

●のむならノーシン！ 頭痛は苦痛だ

天下一品

重い！
樽一杯
美味と健康が
詰めてあるのです！
原料を精選し
醸造設備完全す
從つて品質勝れ
風味高く
わかりがきいて
頗る徳用

キッコーマン醬油

東京　後藤澤美氏作

九州郵船出帆廣告

釜山出帆
○對馬行　毎日午前十一時
○對馬經由博多長崎行　毎月十二回午後二時　一日四日六日九日十一日十四日十六日十九日廿一日廿四日廿六日廿九日出帆
○下關行　毎月六回午前六時　四日九日十四日十九日廿四日廿九日出帆
詳細は左記へ御照會被下度候
釜山府第一棧橋　九州郵船株式會社出張所　電話一一二四番

朝鮮汽船出帆廣告
一、釜山出帆
麗水行（急行）毎月　午前十時
馬山行（急行）毎日　夜十二時
統營行　午後八時半
元山行（急行）月廿回　午前九時
木浦行各港寄港　毎日午後一時
濟州島行（急行）
竹邊行
九龍浦行（毎日）
一、木浦出帆
濟州島行各港寄港毎月午後九時
一、元山出帆
釜山行（急行）月廿回

大阪商船出帆
◎内鮮優秀連絡船
北鮮門司阪神行　清津正午發　羅津前日發
大阪丸　門司　十一月十二日
大同丸
北鮮汽船行
河南丸　十一月二日
清津、雄基、羅津、鹿兒島、長崎、門司行
大連・天津・青島行
黒龍丸　十月廿二日
鴨綠丸
吉林丸
扶桑丸
うらる丸
門司より神戸行大型船便多數あり
大阪商船株式會社　京城支店
京城府南大門通二丁目三
電話本局（2）一〇三〇
鮮内代理店・案内所
清津　羅津　國際運輸會社
城津　北鮮商船組
仁川　慶田組

◎北鮮航路
大連十一月一日　仁川四日
○東京行　釜山—門司—名古屋—清水—横濱寄港
○急行船（元山より名古屋直航）
○大阪行　神戸寄港
京畿丸　城津十一月十日
清津丸
榮江丸
新京丸
盛京丸
○新潟行
金剛山丸
○敦賀行
慶安丸
○浦潮行
盛京丸
元山十一月七日
日本郵船定期出帆
漢堡行　敦賀丸
歐洲行　箱根丸
桑港行　秩父丸
沙市行　永川丸
濠洲行　賀茂丸
日本郵船乘船御申込は弊社に御願致します
朝鮮郵船株式會社
京城府南大門通り五ノ一
代表電話（2）本局四一九五番
釜山支店　大橋通
元山支店　海岸町
仁川出張所　港町
北鮮出張員　清津府北星町
京城代理店　朝鮮運送支店
朝鮮商工會社
朝鮮運送支店
群山海運會社
大池回漕店
朝鮮運送支店
朝鮮運送支店
國際運輸支店

◎西鮮航路
◎朝鮮郵船出帆
釜山丸
大連行
仁川丸
上海行
平安丸
成鏡丸
北鮮線
南鮮線
○東京行
代理店　野口商會
仁川府海岸町

阿波共同汽船出帆
大連、芝罘、威海衛線
第三共同丸　十月十九日
利通號
第十八共同丸
第三露丸

ジャパンツーリストビューロー
釜山商船組